

製品安全データシート [混合物 (塗料用)]

1. 製品及び会社情報

製品名： **i・coat**製品説明 種類：水系紫外線硬化型塗料
用途：各種床材の保護

会社名： (有) イコーシステム

住所：〒465-0085

愛知県名古屋市長区西山本通 2-1

担当部門： 技術部

担当者： 田島 清光

電話番号： 052-782-9102

FAX番号： 052-782-9103

緊急連絡先： 担当部門に同じ

E-mail アドレス： i-coat@icoh-system.co.jp

2. 危険有害性の要約

<GHS分類>

水生環境有害性 (急性)：区分 3 他の有害性、情報不足で分類できない。

但し、「眼に対する重篤な損傷性」「皮膚感作性」の影響を及ぼす、と考えられる成分が含有されている。

<GHSラベル要素>

絵表示、注意喚起語：分類できない。

危険有害性情報：水生生物に有害、ほか「重篤な眼の損傷」「アレルギー性皮膚炎を起こすおそれ」が考えられる。

注意書き：

<予防策> 屋内取扱所には局所排気装置を設けること。

取り扱い中は保護手袋・マスク・保護眼鏡等を着用し、飲食・喫煙も慎むこと。

取り扱い後は手洗い及びうがいを充分に行うこと。

<対応> 飲み込んだ場合：直ちに口をすすぎ、医師の診察を受けること。

眼に入った場合：流水でよく洗眼する。コンタクトレンズを容易にはずせる場合は外し洗うこと。刺激が続くときは医師の診察を受けること。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移り、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が回復しない場合、医師の診察を受けること。

皮膚についた場合：水と石鹸で洗い流す。汚染された衣類は取り除き汚れを落とす。かぶれ等を生じた場合、医師の診察を受けること。

漏出した場合：適切な方法で回収し、環境への放出を避けること。

<保管> 容器は密栓し、直射日光・熱源を避け、凍結しない所で保管すること。

幼児の手の届かない所、もしくは施錠して保管すること。

他の容器に移し替える場合は、耐腐食性のある容器を使用し必ず密栓すること。

<廃棄> 内容物・容器は関係法令に従い廃棄物処理業者に委託すること。

3. 組成、成分情報

成分及び含有量 (危険有害物質対象)

化学物質・混合物の区別：混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)	備考
2-ヒドロキシ 2-メチル 1-フェニル 1-プロパノン	7473-98-5	1 未満	

4. 応急措置

吸入した場合： 蒸気・ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合： 付着物を布で素早く拭き取る。大量の水及び石鹸又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーなどは使用しないこと。外観に変化が見られたり、痛みがある場合には医師の診断を受けること。衣類が汚染された時、取り除く。

目に入った場合： 直ちに大量の清浄な水で 15 分以上洗う。コンタクトレンズをはずせる場合は外し顔の裏まで完全に洗うこと。出来るだけ早く医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合： 誤って飲み込んだ場合には、口をすすぐ。安静にして直ちに医師の診断を受けること。嘔吐物は飲み込ませないこと。医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

5. 火災時の措置

通常の条件では製品として可燃性なし

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

作業の際には適切な保護具（手袋・保護マスク・エプロン・ゴーグル等）を着用する。処理中は十分な換気を行う。周辺を立ち入り禁止にして関係者以外を近づけないよう配慮し、二次災害を防止する。

環境に対する注意措置

河川への排出等により、環境への影響を起こさない。汚染の生じる場合は関係機関に連絡する。

回収および浄化方法と機材

漏出物は乾燥砂・土などの不燃性のものに吸着させ、密閉できる容器に回収し安全な場所に移す。大量の流出には盛土などで囲って流出を防止する。付着物、廃棄物などは関係法規に基づいて処理すること。

7. 取り扱い及び保管上の注意

<取り扱い>

使用説明書をよく読み理解するまで取り扱わない。本来の用途以外に使用しないこと。換気の良い場所で取り扱う。密閉された場所における作業には、蒸気が滞留しないよう局所排気装置を設けること。作業中は皮膚に触れたり、目に入らぬよう適切な保護具を着用する。取り扱い時の飲食および喫煙は厳禁。使用後は手洗い・うがいを充分に行い、休憩所などに手袋等の汚染保護具を持ち込まない。容器は必ず密栓すること。

<保管>

直射日光、熱源を避ける。塩基との接触を避ける。凍結しない換気の良い冷暗所で保管すること。盗難防止のため施錠保管する。子供の手の届かないところに保管する。他の容器に移し替える場合は、耐腐食性のある容器を使用し必ず密栓すること。

8. 暴露防止及び保護措置

組成物質の暴露基準濃度

成分名	管理濃度	許容濃度
2-ヒドロキシ-2-メチル-1-フェニル-1-プロパノン	規定なし	6 mg/m ³

<設備対策>

蒸気・ミストが発生する場合には、局所排気装置等を設け換気を促す。

<保護具>

呼吸器の保護具： スプレー作業を行う場合には適切な保護マスクを着用すること。
 手の保護具： 有機溶剤または化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。
 目の保護具： 取り扱いには保護メガネを着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

状態：液体	色：乳白色	臭気：微かなアクリル臭	pH値：情報なし
融点：情報なし	沸点：≒100℃	引火点：なし	
爆発限界：(下限) 情報なし	(上限) 情報なし	蒸気圧：情報なし	
蒸気密度：情報なし	比重：1.06	溶解度：情報なし	水分配係数：情報なし
発火点：情報なし	分解温度：情報なし		

10. 安定性及び反応性

化学的安定性： 通常の条件では安定である。
 危険有害反応性の可能性： 燃焼によりCO、NOx等の有毒ガスを発生する恐れがある。

11. 有害性情報

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分1に相当する成分（CAS番号、非開示）が含有されている。

1 2. 環境影響情報

漏洩、廃棄などの際には環境に影響を与える恐れがあるので取り扱いに注意する。特に製品や洗浄水が地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

生態毒性：情報なし 残留性・分解性：情報なし 生態蓄積性：情報なし 土壌中の移動度：情報なし
水生環境有害性（急性）：区分1（2-ヒドロキシ-2-メチル-1-フェニル-1-プロパノン）

1 3. 廃棄上の注意

廃塗料、容器の廃棄物は許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理する。また焼却・廃水処理などにより発生した廃棄物についても廃棄物の処理及び清掃に関する法律、関係法規に従うか委託すること。

容器、機械装置等を洗浄した排水等は地面や排水溝へそのまま流さないこと。中身は使い切ってから廃棄すること。廃塗料などを焼却処理する場合には、珪藻土等に吸着させて開放型の焼却炉で少量づつ焼却する。有毒ガス等の発生に備え適切な除去装置があるもので焼却すること。

1 4. 輸送上の注意

取り扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。容器漏れのないことを確かめ、転倒・落下・損傷がないように積み込み荷崩れ防止を確実にすること。

<国内規則>

陸上輸送： 法令の基準に従い積載、運送を行う。

海上輸送： 法令の基準に従い積載、運送を行う。

航空輸送： 法令の基準に従い積載、運送を行う。

国連番号： 該当しない

指針番号： 該当しない

<国際規則>

国連番号： 該当しない

国連分類： 該当しない

1 5. 適用法令

消防法、労働安全衛生法、劇物毒物取締法、化学物質管理促進法：該当しない

1 6. その他の情報

主な引用文献：J I S Z 7 2 5 0 : 2 0 0 5、GHS対応による混合物のMSDS作成手法の研修テキスト（中央労働災害防止協会）、GHS対応MSDS・ラベル作成ガイドブック（日本塗料工業会）

独立行政法人製品評価技術基盤機構（N I T E）公表データ、MSDS用物質データベース（日本塗料工業会）、1 2 9 9 6 の化学商品（化学工業日報社）、原料メーカーMSDS（各社）

<注意>本データシートは「製品の適切な取り扱い」を提供するものであり安全性を保証するものではありません。

また全ての化学物質には未知の有害性があり得るため、取り扱いには細心の注意が必要です。特殊な条件で使用される場合には、使用者各位の責任において事前に安全性等の確認を行って下さい。